

## 育成研修日程及び育成研修実施場所

研修課程	内 容	実施期間	実施場所	講 師
基礎課程 (1) 講義	ア 関係法令（農産物検査法、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、食品表示法、米穀類等の取引等に係る情報の記録及び情報の伝達に関する法律、種苗法等）  イ 農産物検査員の職務・心得  ウ 農産物検査の理論（検査の手順、検査の事前準備、抽出検査の理論標準計測の理論等）	令和 7 年 3 月 1 7 日～ 4 月 1 7 日 (15日間)	山形県東置賜郡 高畠町大字時沢字 向上 1 2 5 6 番地  旧時沢小学校	山形県食品 安全衛生課  東北農政局 山形県拠点  一般財団法人 日本穀物検定協会
(2) 実習	ア 分析・鑑定実習（分析の方法、品位・農産物検査を行おうとする区域の産地品種銘柄の鑑定等）  イ 器具機材実習（検査器具の使用方法等）  ウ 模擬実習（検査場所での検査を想定した実習）  エ 鑑定実習（鑑定会方式）			
現場実習課程	農産物検査の現場における農産物検査の補助業務の体験及び検査方法別の実務の実習  ア 米穀（もみ・玄米）  イ 麦類（小麦・大麦）  ウ 大豆（普通・加工用大豆）  エ そば（普通そば・だったんそば）	令和 7 年 9 月 1 5 日 ～ 1 2 月 末 日 ( 5 日間)  令和 7 年 7 月 1 5 日 ～ 9 月 末 日 ( 3 日間)  令和 7 年 1 0 月 1 日 ～ 令和 8 年 2 月 末 日 ( 3 日間)  令和 7 年 1 0 月 1 日 ～ 令和 8 年 2 月 末 日 ( 1 日間)	各登録検査機関の 検査場所等	各登録検査機関の 指導的検査員等